

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 10日

アンケート期間: 令和 4年 2月 10日 ~ 令和 4年 2月 28日

事業所名 はぐぼん千早南

保護者等数(児童数): 27

回答数 16

割合 59.26%

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	6	0	0	のびのびと活動できる広さだと思います。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	0	0	2	時間外でも相談に乗って下さったり、親切です。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	4	1	5	建物にエレベーターがないのが残念です。	新しく事業所を作る際、参考にさせていただきます。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	0	0	0	子どものことをよく分析されていて計画はいつも適切だと思います。	
	⑤ 活動プログラム2が固定化されないように工夫されているか	16	0	0	0	いろいろな分野の活動をしていたけます。	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	4	4	コロナの関係でできない様子です。	コロナ禍ではございますが、感染対策を行いながら実施させていただきます。
保護者 への 説明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0	0	こまめに連絡を下さったり、様子を写真で毎回教えて下さいます。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0	1	送迎時などに必ず子どもの様子を報告してくれ、困りことなどは共有していただきます。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1	0	0	いつでも電話等ですぐに相談させていただきます。	電話やメール等でいつでもご相談ください。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	5	1	2	保護者会の開催もあり、ほかの保護者の方と情報交換できます。	保護者参加型イベントを今年度も計画してまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2	0	2		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	0	0	連絡帳があり、子どもの様子やその日の出来事が細かくわかるようになっています。	連絡帳や送迎時にお話をさせていただいております。
	⑬ 定期的に会報やSNS、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0	0	1	ブログがいつも更新されていて、先生の思いや子どもたちの様子を知ることができます。	Facebook、はぐぼんブログ、リタリコなど日々の様子を更新しております。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	15	0	0	1	ブログの写真など、きちんと個人情報かわからないように配慮されています。	スタンプ等で対応させて頂いております。
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	3	0	2	コロナ対策など、定期的にお知らせがあります。	安心して保護者様がお子様をお預け出来るようにこれからもお知らせをまいります。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	5	2	0	9		
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	12	3	1	0	イベントなど特に気にかけているし毎日のアクティビティにも関心を持っている	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	15	0	1	0	相談事業所の受給者証更新書類(計画書)の申請が遅かった	相談支援専門員さんと密に連絡を取り、連携してまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。